認定調査票（ＯＣＲ用紙）の記入要領

　本市が使用するＯＣＲ用紙の様式が、令和4年1月より変更になりました。

　記入していただく内容は以前と変わりませんが、特記事項の作成方法が変わっています。

ご理解、ご協力くださいますよう、よろしくお願いします。

１、記入等全般について

　（１）黒鉛筆（ＨＢ～２Ｂ）で濃くはっきりと記入してください。ボールペンの使用は不可です。

パソコンでの印字は可です。

　（２）紙を貼っての作成は不可です。

　（３）赤枠外は読み取りができませんので、枠内におさめてください。

　（４）訂正する場合には、消しゴムできれいに消してから記入してください。

　（５）ホチキス留めはしないでください。

　（６）コピーした調査票は使用不可です。

２、認定調査票（概況調査）の記入について

　（１）「Ⅰ　調査実施者」欄について

　　　①実施日時／調査を実施した日にちを記入してください。

　　　②実施場所／該当する箇所にチェックをしてください。自宅外の場合は（　）内に施設名を記入してください。

　　　③記入者／氏名欄に調査員本人の署名をしてください。

　　　④所属機関／記入済です。

　（２）「Ⅱ　調査対象者」欄について

　　　家族等連絡先／立ち会ったご家族等の情報を記入してください。

　（３）「Ⅲ　現在受けているサービスの状況」について

　　　①在宅利用の場合／現在のサービス区分にチェックしてください。

　　　　認定調査を行った月のサービス利用回数を記入してください。

　　　　（介護予防）福祉用具貸与は、調査日時点の、特定（介護予防）福祉用具販売は過去６か月の品目数を記入してください。

　　　②施設利用の場合／該当する施設区分にチェックをし、施設連絡先を記入してください。

　（４）「Ⅳ　概況」欄について

　　　①家族状況にチェックしてください。

　　　②主に次の項目を中心に記載してください。

　　　　〇主たる介護者

〇いつから現状態になったか

〇疾病・障がい

〇１年以内の入院歴とその理由

〇新規申請、区分変更申請の場合はその理由

〇更新申請の場合は前回の調査と比較して、今回の心身状況がどう変わったか

〇希望するサービス

〇調査時の立会人（個人名は伏せる）、立ち合いなしの理由

３、認定調査票（基本調査）

　（１）基本調査項目のチェックについて

　　該当する項目にチェックしてください。

４、認定調査票（特記事項）

　（１）黒鉛筆（ＨＢ～２Ｂ）で濃くはっきりと記入してください。ボールペンの使用は不可です。

パソコンでの印字は可です。

　　　　　（２）上部にある空欄の「保険者番号」「申請日」「氏名」「被保険者番号」は、「認定調査票（概況調査）」から転記してください。（複数枚とも）

　（３）審査会資料に掲載できるのは４８項目です。

　　　特記事項番号については、例を参照してください。

特記事項が１つの枠内に収まらない場合は、枝番でつないでください。

　　　〈例〉１　０　２

　　　　　　　　 　１　　　・・・・最初の特記事項

　　　　　　１　０　２

　　　　　　　　 　２　　　・・・・続きの特記事項

　（４）特記事項の記載方針は以前と変更ありませんが、特に次の調査項目は、必ず記載する　ようお願いします。

・‣１－７　　歩行

　　　　・２－２　　移動

　　　　・２－５　　排尿

　　　　・２－６　　排便

　　　　・２－１２　外出頻度

　　　　・３．４郡（すべてに該当ない場合でも）記載してください。

　　　　　　例：３０１　家族に確認し、該当なしと聞き取った。

　　　　・７郡　　　選択した根拠

　（５）調査項目に該当しないが、特記すべき事項がある場合は、コード番号９９９（その他特記事項）を使用してください。

　（６）審査会では匿名で審査するため、固有名詞（個人名、病院・施設名）は記入しないでください。

　（７）判断に迷った場合は、迷った理由と、選択根拠を記入してください。